

■令和3年度 第2回空家座談会を開催しました！

日 時：令和4年3月24日（木）午後2時～3時
場 所：大牟田市シルバー人材センター
参 加 者：大牟田市シルバー人材センター会員の皆さん
人 数：10名



【内容】

●カードゲーム

講師：一般社団法人 住教育推進機構 井上 静夫氏、山城 京子氏
・講師2名による進行で、カードゲームが行われました。

カードゲームのルール

- ・4～6人程度を1つの班とします。（今回は、2班に分けました）
- ・赤、青、黄のカードを自由に選択します。答えたくないカードは選ばなくてよい。
- ・その質問に対し、自分の考えを言います。（選択肢があれば、その中から選ぶ）
- ・話を広げます（アドバイスなども聞く）
- ・否定をしません。（他人の意見を聞く）

質問. 都会と田舎、住むならどっち？

（意見）

- ・年をとったら、絶対に都会が良い。
- ・主人の実家が福岡都市圏にあり、とても便利。
- ・みんなが協力的だし、山に囲まれている場所が好き。

（講師の体験に基づく意見）

- ・私の出身は「みやま」で14年間大阪に住んでいて、便利な都会の暮らしに慣れると、もう田舎に帰れないと思っていた。
- ・大阪に住んでいた当時、隣近所の方の顔も名前も知らなかった。しかし、東日本大震災をきっかけに考えが変わり、もしここで災害にあった時、「誰も助けてくれる人いないぞ、ここでは生きてはいけないぞ」と思い、実家に戻ったら、素晴らしい景色が見えて、素敵な山があり、そこで田舎の良さに初めて気がついた。



<カードゲームで出た意見>

○ご近所つきあいではしていることは？

→隣組がないので、何もしていない。

→現在、隣組が3世帯だから、3年に1回役員が回ってくる。

→若い人を勧誘しても、メリットが無いからと言って隣組に加入しない。

○どのような理由で座談会に参加しようと思いましたか？

→自分の住んでいる地域に空家は無いけど、将来の事を考えて座談会に参加した。

→近所で若い人が急に亡くなったことがあり、自分の家が空家になったらと真剣に考えるようになった。

○自分の家をどうしますか？

→考えたくない。

→跡継ぎがいるので、なるようになる。

→手入れをして、長く住めるようにしたい。

【感想】

今回は、大牟田市シルバー人材センターの皆さんと一緒にカードゲームを行いました。

シルバーの会員さんは、空家の管理や草刈り・樹木剪定などをされており、特に空家に関心がある会員の方にお集まりいただきました。ご自身のことに加えて、地域に根ざした活動もされており、とても活発にご意見を述べられていました。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により応募が少なく、2回しか開催できませんでしたが、2回ともとても内容の濃い充実した座談会になりました。

「空家座談会」は、令和4年度も開催しますので、地域の皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

将来の我が家の事、地域の空家について、私たちと一緒に考えましょう！

<T>

